News Release

京都バス株式会社

2026 年 11 月 27 日
京都バス株式会社

【京都バス誕生 80 周年記念事業】
100 年ぶりの≪大原女≫里帰りプロジェクト
～　大原バスターミナルに土田麦僊傑作絵画の再現陶板を設置　～

京都バス株式会社（京都市右京区嵯峨明星町1-1、代表取締役社長：吉本直樹）は、1921年（大正10年）12月の洛北自動車株式会社としての創業から105周年、ならびに1946年（昭和21年）8月に洛北地域および洛西・嵐山地域を運行するバス事業会社2社が合併し京都バスとして新発足してから今年で80周年という大きな節目を迎えました。長きにわたり当社の歩みを支え、育ててくださった地域のみなさま、そしてご利用いただいているお客さまへ心より深く感謝申し上げます。

このたびの記念すべき節目を迎えるにあたり、当社の最重要拠点の一つである「大原エリア」において、癒しを求めて国内外から来訪される方々をお迎えする「ゲートウェイ」にふさわしいモニュメントとして、近代日本画の巨匠・**土田麦僊**（つちだ ばくせん）の傑作**≪大原女≫**（京都国立近代美術館蔵）の陶板による再現絵画を、当社大原バスターミナルの待合スペースに新たに設置することといたしました。大原の地を訪れるみなさまに、地域に根付く深い歴史と文化の息吹を感じていただける新しいランドマークの誕生にご期待ください。

京都バスはこれからも、豊かな自然と歴史が息づく京都・大原の魅力を世界へ発信し、地域のみなさまとともに歩む公共交通機関として、次なる100年へ向けた新たな挑戦を続けてまいります。



▲原画 土田麦僊≪大原女≫1927年（京都国立近代美術館蔵）

１．陶板制作のコンセプト

大原女とは、古くから京都の大原から頭に薪などを載せて京の街へ行商に来る女性たちのことを指します。土田麦僊が1927年（昭和2年）に発表した原作絵画≪大原女≫は、当時の西洋絵画（マティスなど）の前衛的な影響を大胆に取り入れつつ、東洋の伝統的な美意識を見事に融合させた作品です。単なる風俗画の枠を打ち破った革新的な構図と、およそ100年前とは思われない、現代の感覚にもマッチする鮮やかな色彩は、近代日本画における最高傑作の一つとして高く評価されています。

原作絵画は来年2027年に完成からちょうど100年を迎え、現在は京都国立近代美術館（京都市左京区岡崎円勝寺町26-1、館長：福永治氏）に所蔵されています。1922年（大正11年）から出町柳・大原間の路線バスを運行する当社バスにもスケッチのためご乗車されていたかもしれない土田麦僊画伯やモデルとなった地元の大原女をしのび、**100年ぶりの「大原への里帰り」**をコンセプトとして制作いたします。

２．制作について

今回の陶板絵画の制作は、原作絵画の所蔵元である京都国立近代美術館の全面的なご協力を得て、大塚国際美術館やガーデンミュージアム比叡など、数々の世界的名画の陶板化で圧倒的な実績と高い技術力を誇る**「大塚オーミ陶業株式会社」**に依頼しました。高さ2メートルを超える迫力ある原画の魅力を損なうことなく、精密な色味や質感を再現します。陶板は耐久性に優れ、色褪せることのない「半永久的に残る文化遺産」として、大原の豊かな自然の中に美しく調和します。設置に合わせ、バスターミナル待合所の内壁面やベンチの美装化も実施し、快適で魅力的な空間へと生まれ変わります。

（ご参考）原　　画：縦214㎝×横217㎝
再現陶板：縦178㎝×横180㎝（約83％へ縮小）

３．展示開始について

当社大原バスターミナル待合所内にて、**2026年12月19日（土）午後から一般公開**を予定しています。

なお、陶板絵画の完成を祝し、一般公開に先立ち地元観光関係者や京都国立近代美術館の専門家などをお招きして、除幕式を執り行います。式典には土田麦僊画伯のご縁者（曽孫）にもご出席いただく予定です。

（ご挨拶）同日午前 11 時から大原三千院 円融房にて
京都国立近代美術館の研究員による土田麦僊『大原女』の美術史的価値や作品解説があります。

（除　幕）大原三千院でのご挨拶ののち大原バスターミナルへ移動し、除幕いたします。

４．京都国立近代美術館とのコラボレーション

同美術館にて 2026 年 10 月 24 日（土）から 2027 年 1 月 17 日（日）まで開催される**「第 3 回コレクション展」**では、前期（11 月 29 日㈰まで）は≪大原女≫の貴重な素描（下書き）が、後期（12 月 1 日㈫から）は≪大原女≫本画が特別展示されます。「美術館で本物の名画に触れ、その後は大原の地で陶板絵画と実際の風景、散策を楽しむ」というリレー方式の楽しみ方で、ぜひ大原へお越しください。

５．大原エリアの魅力を満喫する「大原めぐり」と「記念乗車券」

≪大原女≫陶板絵画の公開に合わせ、大原エリア全体をより深く、お得に楽しんでいただくための企画を展開いたします。

①「京都洛北 大原めぐり」

大原観光保勝会および**京都市観光協会「とっておきの京都プロジェクト」**のご協力により、大原地区の六寺院（三千院、寂光院、実光院、宝泉院、勝林院、来迎院）の優待拝観引換券および大原観光保勝会に加盟する飲食・物販・体験等の地元店舗での優待クーポンがセットになったリーフレット**「京都洛北 大原めぐり」**を配布いたします（別紙参照）。ぜひ「大原めぐり」を片手に、大原の里での散策を堪能してください。

配布および実施期間：2026 年 12 月 19 日（土）～2027 年 3 月 14 日（日）

配布場所：京都バス車内、京都バス高野営業所・嵐山営業所
京阪電車主要駅およびプレミアムカー車内、京都国立近代美術館
京都観光総合案内所「京なび」、叡山電車出町柳駅
ＪＲ東海 東海道新幹線京都駅、阪急電鉄 京都河原町駅 ほか

②「京都洛北・森と水のきっぷ」特別記念乗車券

叡山電鉄株式会社と京都バス株式会社の共通乗車券「京都洛北・森と水のきっぷ」につき、土田麦僊≪大原女≫の美しいデザインをあしらった特別記念バージョン（別紙参照）を枚数限定 500 枚（なくなり次第終了）で発売いたします。

ご利用可能区間　京都バス：洛北エリア（今出川通り以北）
（ただし、鞍馬温泉より北 および 銀閣寺道～比叡山頂を除く）
叡山電鉄：全線

発売場所　京都バス：高野営業所 叡山電鉄：出町柳駅、修学院駅事務所、鞍馬駅

発売価格　大人 1,800 円（小児の設定はありません）

通用期間　発売当日限り

発売期間　2026 年 12 月 19 日（土）～2027 年 3 月 14 日（日）予定
（通常バージョンは通年で発売）

なお、**京阪電車の便利な乗車券「京都洛北 大原・鞍馬・貴船まるごと１日きっぷ（京阪・叡電・京都バス）」**での叡山電鉄・京都バスのご利用は、叡山電鉄出町柳駅で「京都洛北 森と水のきっぷ」に引換えてご利用ください。

以　上

［主　　催］京都バス株式会社
［協　　力］京都国立近代美術館
大原観光保勝会
［後　　援］公益社団法人 京都市観光協会
［お問合せ先］京都バス㈱ 管理部企画総務課　電話 075-871-7522（平日 09：00～17：00）

（別紙）

「京都洛北 大原めぐり」



▲表面

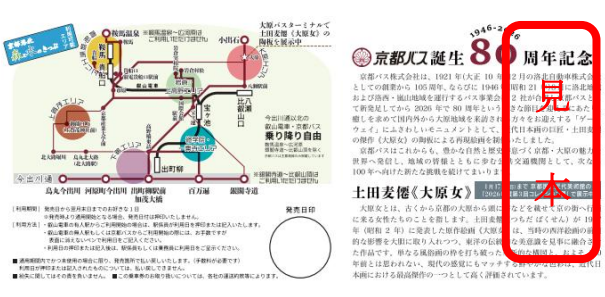


▲中面

「京都洛北・森と水のきっぷ」特別記念乗車券



▲表面



▲裏面